

カール・ハンセン&サン プレスリリース | 2022 December

カール・ハンセン&サン The Lab アプレンティス（見習）ワークショップ



創業以来、カール・ハンセン&サンではサステナビリティの理念を掲げ真摯に活動してきました。現在はこの取り組みを2020年から2025年までのCSR活動の一環として位置づけ、高いサステナビリティ目標を掲げ、さらなる発展を目指しています。目指しています。その一つの活動が、The Lab（ザ・ラボ）アプレンティス（見習）ワークショップです。

家具製作の見習期間は通常3年4か月で、現在「The Lab」には22名のアプレンティスが在籍し、そのうちの2名は張り加工の見習として、残りは半数ずつが家具製作と機械接合の見習としてトレーニングを受けています。

カール・ハンセン&サン アプレンティス

アマリー・リヴ・ホルム (23歳/トレーニング1年経過)



デンマークデザインの名作として高く評価されているものの製作に携わるのが夢で、「The Lab」に申し込みました。何世代にも渡りファミリーで受け継がれてきたメーカーだというストーリーに良い印象を受けたのは今も変わらず、毎朝仕事に行くのが楽しみです。

「The Lab」でアプレンティスをする一番の魅力は、家具作りの基礎を学べる機会に恵まれていることです。機械を微調整し、かんなのセット方法やノミの研ぎ方などの基本を学ぶ時間があります。仕事の細かな内容に注意を向けられるので、数年後に卒業生として生きていく上で十分なスキルを身に付けられると思います。

「The Lab」においては、アプレンティスが中心であり、尊重され、平等に扱われていると感じることが出来ます。また、教師陣が熱心で、私たちが将来才能ある家具職人となるよう指導してくれています。

将来は第二のボーエ・モーエンセンのような存在になりたいという思いもあり、今はクラシックな作品を扱えることが喜びですが、将来的に東京やニューヨークのような大都市の旗艦店で働く機会ができれば、そうしたチャンスに飛びつくかもしれません。

トビアス・リッケ・ソビー (24歳/トレーニング3年経過)



デザイン、デザイン史、品質にとっても興味があり、カール・ハンセン&サンは、そのすべての象徴だと考え、

「The Lab」に参加しています。

「The Lab」でアプレンティスをする一番の魅力は、伝統ある大企業の一員になれること、会社がアプレンティスの面倒を本当によく見てくれて、集中して学べる環境を用意してくれていることです。

「The Lab」は、木材が製品になるまでのプロセス全体に関わると同時に、単独で作業する機会もあり、他では得がたい環境が用意されています。

今後も家具作りに携わっていきたいのですが、家具製作のトレーニングを積みながら研究も続けることになるかもしれません。



Press Image

<https://carlhansen.presscloud.com/digitalshowroom/#/selection/690704735450252>

プレス関係のお問合せは下記までお願いいたします。

カール・ハンセン&サン ジャパン株式会社

ブランド コミュニケーション マネージャー 阿部理歩 AYAHO ABE MAIL : ayab@carlhansen.jp

カール・ハンセン&サン ジャパン PR SUPPORT

株式会社ハウ MAIL : chs_pr@how-pr.co.jp TEL : 03-5414-6405